

〔英語以外の外国語検定試験合格による単位認定〕

種類	2単位	4単位	6単位	8単位
中国語検定試験	4級	3級	2級	準1級 1級
ドイツ語技能検定試験	4級	3級	2級	準1級 1級
実用フランス語技能検定試験	4級	3級	準2級	2級 準1級 1級
実用イタリア語検定試験 ・	5級	4級	3級	準2級 2級 1級
スペイン語技能検定試験	5級	4級	3級	2級 1級

【認定科目】

選択必修科目

- 専門教育科目言語科目選択科目として、8単位を上限に認定します。
- 認定は、所定の申請時期に申請した学期末に認定します。
- 科目名は「○○語認定科目」(○○の中には各言語が入る)、成績評価は「N」(認定を表す)と表記して認定します。認定された科目は、GPA算出の対象外とします。
- 一旦認定された内容の変更・取消しはできません。
- 上記の異なる言語で資格を取得しても同一基準での資格・スコアの重複認定はできませんが、上位基準の資格やスコアによる追加認定は、既認定単位数を差し引いて認定することができます。

例) 2年次 ドイツ語技能検定試験 4級	2単位 申請・認定
3年次 スペイン語技能検定試験 3級	6単位 該当
差し引き4単位 追加認定	

【申請期間】

- 申請手続きおよび申請の受付期間は、電子掲示板POSTにてお知らせします。

【提出書類】

- 検定試験合格等 単位認定申請書
- 各検定試験合格証書の原本とそのコピー
- 1年次春学期以外の申請時には、最新の学業成績表のコピー

【有効期限】

- 入学前に取得したスコアも認定することができますが、有効期限が設定されている検定試験に関して、届出日以前に失効している場合は対象外とします。

※「中国語検定試験」において定められている「能力保証期間」は「有効期限」とは異なります。

共通教育科目として単位認定する外国語検定試験等については、b-29・30ページを確認してください

※他の学費減免制度、奨学金制度等の適用を受けている場合は、授業料相当額を限度として併給調整して支給します。
 ※諸事情により上記金額を変更する場合があります。

10. 継続履修制度

「継続履修」とは、秋学期から翌年度の春学期まで1年間の留学期間の場合、留学前の春学期に履修している学期連結科目および通年科目を帰国後の秋学期に継続して履修することができると言います。継続履修を希望する場合は、留学前に必ず文化学部事務室に「継続履修願」を提出し、承認を得ておかなければなりません。なお、承認を得た科目であっても帰国後、不開講その他の理由により継続履修できない場合は、別途指示します。

11. 留学許可の取消

次のいずれかに該当した場合は、留学の許可を取り消すことがあります。また、留学が取り消された場合は、外国留学支援金は返還しなければなりません。

- (1) 学生査証が認められない者
- (2) 法令に違反した者又は学則その他の本学の規程等に違反した者
- (3) 本学への学費等の納入を怠った者
- (4) 留学先において成業の見込みがないと認められた者
- (5) 病気その他やむを得ない事由により留学を続けることができなくなった者

※募集要項記載の条件等の基準を満たすことが出来なかった場合も留学許可が取り消される場合があります。

12. 単位認定の手続

留学先の大学で修得した単位のうち、適当と認められたものは48単位（単位互換等、別に認定された単位がある場合、それを含み48単位が上限となります。）を限度として、本学の卒業に必要な単位として認定受けることができます。

専門教育科目として単位認定するものは授業科目名もしくは「外国留学特殊科目」、共通教育科目として単位認定するものは「外国留学科目」の科目名で、それぞれ認定されます。

単位認定に係わる必要書類としては、「留学科目単位認定申請書」の他、留学先大学の成績証明書、履修科目の時間数及び単位数を証明する書類、授業細目（シラバス）等の書類が求められますので、留学前に必ず文化学部の留学アドバイザーの教員または文化学部事務室で確認しておいてください。

単位認定申請は、帰国後、速やかに行ってください（期日厳守）。

申請期日 春学期末認定…7月末まで

秋学期末認定…1月末まで

13. 夏季短期語学実習及び春季短期語学実習

夏季・春季短期語学実習は、引率者がつかない「自立型」のプログラムです。学部・年次を問わず参加できます。語学要件はプログラムによって異なりますが、事前の学習経験が必須となります。

募集説明会の開催は電子掲示板POSTで案内します。応募希望者は期間内に申請してください。（「夏季短期語学実習」の公募は4月、「春季短期語学実習」の公募は10月を予定）※春季短期語学実習については、8セメ生は応募できません。

なお、実習終了後、実習大学で交付された修了書等をもって単位認定の申請をした場合は、授業時間数に応じて1～4単位が認定されます。

	京都文化学科		国際文化学科
	京都文化コース	京都文化英語コミュニケーションコース	
英語圏	専門教育科目 言語科目 選択科目	専門教育科目 言語科目 選択必修科目	専門教育科目 言語科目 選択必修科目
中国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン	共通教育科目 言語教育科目 選択科目		専門教育科目 言語科目 選択科目
ロシア・韓国	共通教育科目 言語教育科目 選択科目		共通教育科目 言語教育科目 選択科目

※定員に満たない場合は、中止することがあります。